

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成28年10月6日(2016.10.6)

【公開番号】特開2015-54407(P2015-54407A)

【公開日】平成27年3月23日(2015.3.23)

【年通号数】公開・登録公報2015-019

【出願番号】特願2013-187159(P2013-187159)

【国際特許分類】

B 4 1 J 19/20 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 19/20 L

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月19日(2016.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の方向に延びるガイド部と、

インクを噴射する記録ヘッドを備え、前記ガイド部に摺動し前記第 1 の方向に移動するキャリッジと、

前記キャリッジに備えられ、前記ガイド部を前記第 1 の方向と交わる方向に押圧する押圧部と、を備え、

前記キャリッジを動作させるための電源は、交流電源によって駆動される交流電源モードと、電池によって駆動される電池モードとを有し、

前記キャリッジと前記ガイド部の間の摺動抵抗は、前記押圧部を制御部による制御によって可変になり、

前記電池モードにあるときは、前記制御部が、前記摺動抵抗を小さくすることを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

第 1 の方向に延びるガイド部と、

インクを噴射する記録ヘッドを備え、前記ガイド部に摺動し前記第 1 の方向に移動するキャリッジと、

前記キャリッジに備えられ、前記ガイド部を前記第 1 の方向と交わる方向に押圧する押圧部と、を備え、

前記キャリッジと前記ガイド部の間の摺動抵抗は、前記押圧部を制御部による制御によって可変になり、

前記制御部は、印刷条件によって、押圧力を変更させることを特徴とする記録装置。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の記録装置であって、

前記キャリッジの移動速度に応じて、前記摺動抵抗を変更可能であることを特徴とする記録装置。

【請求項 4】

請求項 1 または請求項 2 に記載の記録装置であって、

前記キャリッジの移動速度が同じ状態で、前記摺動抵抗を変更可能であることを特徴とする記録装置。

【請求項 5】

請求項 3 または請求項 4 に記載の記録装置であって、
前記キャリッジを移動させるキャリッジ移動機構と、
前記キャリッジに設けられてスライド移動するスライド部材と、
装置本体に対する前記スライド部材の前記第 1 の方向の位置を固定する固定部と、を備え、
前記制御部は、前記キャリッジ移動機構と前記固定部を制御することを特徴とする記録装置。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載の記録装置であって、
前記押圧部は、カム部を有し、前記キャリッジにおいて前記第 1 の方向にスライド移動するスライド部材と、付勢力を生じる付勢部材と、を備え、
前記スライド部材の位置により前記付勢部材が前記カム部を押圧するか否かによって、前記押圧力を変更されることを特徴とする記録装置。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の記録装置であって、
前記スライド部材の前記カム部には、前記第 1 の方向と交わる方向に高さが異なる複数の段差部が設けられることを特徴とする記録装置。